

明日をひらく窓

第85号

2005.11.1

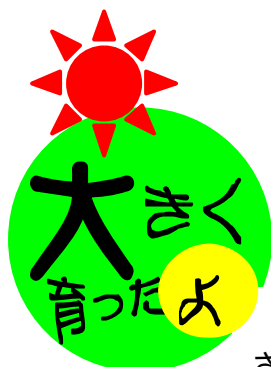
登別市教育委員会
生涯学習推進室発行
電話：88-1154

生涯学習のほりべっ



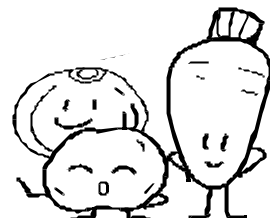
学んで広がるみんなの輪

～生涯学習ニュース・話題・トピックス・情報～



ふるさとふれあい農園

収穫の秋



今年も、市内四つの小学校で、老人クラブや地域の方の協力のもとにふれあいふるさと農園を開園しました。春に植えた野菜の種や苗は大きく育ち、この秋にジャガイモやかぼちゃ、ニンジンや枝豆などたくさん収穫することができました。それぞれの学校では、収穫した野菜でカレーライスなど手づくりの料理を作って収穫の秋を満喫しました。また、幌別中学校区「子ども地域交流プラザ」運営委員会では稲刈りをしました。子ども達はひたひたに汗をかきながら、たわわに実った稲一株一株を刈り取りました。11月5日に脱穀を予定し、今年は豊作を期待しています。



でかいぞ！このニンジン【青葉小】



ジャガイモの皮むきむずかしい【幌別】



カレーおいしい～【登別小】



枝豆、すずなりだよ【富岸】



稲刈り、お母さんと一緒に

【幌別中学校区】

健全な子育ての視点

食生活の習慣・・・偏食や過食になってません



前回は、早寝早起きの習慣と直接体験の大切さについて考えてみましたが、今回は毎日の食生活の習慣について考えてみましょう。

食はいのちの源です。バランスの取れた食生活は子どもの心身の成長発達に大きな影響を与えます。最近よく耳にすることですが、肩こりや腰痛、貧血、めまい、神経性胃潰瘍などの症状をきたす子どもが増え、生活習慣病の予備軍となってきているのです。先日の登別消費者大会で講師の山際睦子氏は子どもの食事はきちりと親（大人）がみてやること、バランス良い食事（タンパク質15%、脂肪25%、炭水化物60%）、一日4食、5食と過食になれば少しずつ減らしていくこと、そして何と云っても楽しい食卓を家族みんなで作ることが一番であると話されました。時にはインスタント食品になったり、食べ過ぎたりすることがありますが、偏食や過食が習慣にならないようにすることは健全な子育てにつながる大切な視点です。

さわやかな秋のひととき

市民スポーツ健康フェスティバル

10月2日(日)さわやかな秋空のもとで、岡志別の森運動公園と市民プールの2会場で、市民スポーツ・健康フェスティバルが行われました。駅伝競走や各種競技、ソフトボール大会や水泳教室、体力測定、健康相談などに約1,700名の市民のみなさんが参加して心地よい汗を流しました。



生涯学習フェスティバル

市民会館を会場に10月22日(土)2年に一度の生涯学習フェスティバルが1,000名近い市民のみなさんが参加して行われました。

太鼓や獅子舞、よさこい、ハーモニカ演奏の発表、郷土資料館の物づくり体験コーナー、魚拓づくりコーナーなどさまざまな催しに子どもからお年寄りの方まで参加し、見たり聞いたり、作ったりしながら一日を楽しく過ごしました。



熊舞の発表【登別中学校】



紙とんぼづくり【体験コーナー】



すごい人気!! わくわく木育ランド

10月15日(土)・16日(日)の二日間、ネイチャーセンター・ふおれすと鉱山を会場に「わくわく木育ランド」が開催されました。西興部村の森の美術館「木夢」の伊藤英二館長が作った会場溢れるばかりの木造りの遊具で子ども達は時間を忘れて遊びました。モンキーパーク、森のようちえん、枝のクラフト、草木染めなども行われ、1500名を超える参加者は深まりゆく秋のひとときを木と楽しく遊び過ごしました。

(木育はもくいく、木夢はこむと読みます)



8万個の木のボールの中ではしゃぐ子ども達【木の砂】

スイカをどうぞ【ままごとごっ】



10月に入って不審者・変質者の出没が5件ありました。下校途中に車に乗った男から「遊びに行かないかい」と声をかけられたり手招きされたりしています。これからは暗くなるのが一段と早くなります。グループで帰るか明るい道を通るなど心がけましょう。また、実際に不審者などにあったら大きな声を出し、近くの民家に飛び込んで助けを求め、110番通報をしてもらいましょう。

最近になって路上でキックスケーターなどで遊んでいる子どもが目立ちます。大変危険ですのでやめましょう。

不審者に注意!



青少年補導センターより